

バーバラ・W・シャンクのビジョンステートメント

IASSWの会計担当に指名されたことを光栄に思います。世界中のあらゆる地域の同僚と協力し、私たちの使命と目標を推進できる機会を大切にしています。

IASSWの使命は、私がこの職業に情熱を注ぎ、情熱を注ぎ続ける理由を物語っています。すべてのソーシャルワーク教育者は、人々の幸福を高めるために、ソーシャルワーク教育、研究、そして学術において、世界的に卓越性を開発し、推進しなければならないと信じています。私たちの職業と専門組織が力強く活気に満ちたものであり続けるためには、ソーシャルワークの実践や社会開発に関わる同僚と協力し、連携しなければなりません。私たちは単独では、使命を果たしたり、目標を達成したりすることはできません。ソーシャルワーカーとして、私たちは多方面からの課題に直面しており、包括性を実践し、多様性を肯定し、批判する人々に敬意を持って異議を唱え、共通の利益のために働く必要があります。世界中のソーシャルワーク教育と専門的なソーシャルワークの実践を向上させるための基準を、教室と現場の両方で開発し、維持することは、ソーシャルワーク教育者としての私たちの責任です。私たちは、教育、研究、学術、そして奉仕における卓越性を通して、この職業に貢献しなければなりません。

世界中のソーシャルワーク教育の発展を促進し、国際的なパートナーシップ、協力、専門知識と情報の交換を奨励し、研究と学術研究を共有するための支援とフォーラムを提供することが、IASSWの役割であると信じています。私は、IASSWと世界中の姉妹組織間のより緊密な連携に向けて取り組む立場にあります。

過去数年間、IASSWはいくつかの重大な課題に直面し、重要な変化を起こしています。私たちは戦略的優先事項を決定しました。会員の維持と増加、ウェブサイトの維持、マーケティング、コミュニケーション、資金調達戦略の策定、運営費の削減、そしてパートナーシップの強化が必要です。

私は、会計担当役員としての責任と組織の運営について深く理解しており、この会計担当役員の職に就くにあたります。また、細部への注意力、傾聴の姿勢、ソーシャルワーク教育、卓越性、そして地球規模の問題への情熱、多様性の尊重と違いの肯定、問題の中に機会を見出し、対立を管理し、同僚をエンパワーする能力、そして協力、パートナーシップ、そして社会正義へのコミットメントも持ち合わせています。